

奥州市、初の栄冠

男子チーム 2部門を制覇

県民体バレー

第64回県民体育大会 奥州市の男子2チーム
バレーボール競技で、
が2部門を制覇した。
での優勝は今大会が初



表彰状とトロフィーを手に小沢昌記市長（左）と
記念撮影する市バレーボール関係者

優勝トロフィー 誇らしく

めて。19日、市バレーボール協会の及川洋会長(61)と両チームの監督が市役所に小沢昌記市長を訪ね、快挙を報告、一層の活躍を誓った。

同大会は今月14、15の両日、二戸市を主会場に開催。奥州市は女子を含め6部門のうち、成年男子6人制と成年男子9人制Aの2部門で優勝を飾った。

決勝で6人制チームは北上市を2-0、9人制Aチームは花巻市を2-1で下し、それぞれの念願を果たした。

19日、及川会長と成年男子6人制の監督兼キャプテン後藤一臣さん(29)＝江刺区岩谷

堂、成年男子9人制Aの選手兼監督、斉藤貴洋さん(35)＝同＝の3人が市役所を訪問。小沢市長に賞状とトロフィーを披露した。

及川会長は「苦勞しながら選手を集めて練習した成果が発揮できた。国体での活躍を目指し引き続き頑張りたい」と意欲をみせた。

後藤さんと斉藤さんは合併前の01(平成13)年に江刺市として同競技大会で優勝した

チームメイト同士。後藤さんは「若いメンバ―も多く、今後さまざまな大会で活躍できるように練習に励みたい」。斉藤さんは「2-3年かけて少しずつ実力を高めた。チームはまだまだ強くなると思う」と話した。

小沢市長は「練習成果を発揮していただきうれしく思う。これからもチームワーク良く、けがに注意しながら活躍してほしい」とたたえた。

全国の特産

金ケ崎町の産直かねがさき主催の「全国麺めん祭」は22日、同町西根前野の同産直前駐車場で開催。47都道府県から集めた特産麺を、流しそつめん風に味わう恒例のイベント。青竹の爽やかな香りとともに、バラエティー豊かな食感や味を楽しめる。フラダンス

産直かねがさき

- シヨ―な来場をも流しそつ時から。
- ▽鹿児島 愛媛・柚山・梅
- ▽福 そば
- よもぎめ
- うめんた
- 国各地の